

〔 名前 〕 東城 大輔

〔 職位 〕 准教授

〔 保有学位 〕 修士（教育学）

〔 担当科目 〕 保育者論 教職実践演習（幼・小） 保育実践学習Ⅰ・Ⅱ
教育実習（幼） 子どもの理解と援助 卒業論文Ⅰ・Ⅱ

〔 専門分野 〕 幼児教育学

〔 学外活動 〕 大阪教育大学 非常勤講師
千里金蘭大学 非常勤講師
日本保育学会会員、日本保育者養成教育学会会員
日本乳幼児教育学会理事

〔 主な教育・研究業績 〕

< 著書 >

- （共著）『幼稚園・保育所のいいところを見つめなおす～こども園の在り方を軸にして～』ふくろう出版、2018、大阪総合保育大学総合保育研究所幼保一体化プロジェクト編著
全編編集責任および、序「二つの保育の併存状態での課題」4頁～8頁、1章「認定こども園における課題の整理」9頁～22頁、10章「新制度で問われる保育概念」118頁～133頁、終章「認定こども園の実践が生み出すもの」136頁～141頁
- （共著）『保育の学びーファーストステップー』青踏社、2018、瀧川光治・小栗正裕・宮地あゆみ編著
第7章「保育の環境」69頁～78頁
- （共著）MINERVAはじめて学ぶ保育3『保育者論』ミネルヴァ書房、2019、名須川知子／大方美香監修
山下文一編著 第2章レッスン5「子どもの発達と保育者の関わり」59頁～67頁
- （共著）「生活科・総合的な学習の時間の理論と実践（新時代の学びを創る）」あいり出版、2021、木原俊行・馬野範雄（編著）3章2「幼児期の教育との接続」46頁～54頁 他

< 研究業績 >

- （単著）「私立幼稚園における幼小連携を意識した取り組みの可能性～お兄ちゃん先生・お姉ちゃん先生生活を手がかりに～」2013、大阪総合保育大学研究紀要第8巻
- （単著）「「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と保育実践の意味づけー“動物園ごっこ”における事例検討を通してー」2018、大阪総合保育大学研究紀要第12巻
- （共著）「保育士・教員養成校における初年次教育のあり方についてー読書カードを活用した取り組みを中心にー」2022、東城大輔・井岡瑞日・末次有加・深田直子・金重利典・高田昭夫、大阪総合保育大学児童保育論集第1号 他

< 教育業績 >

- 学校法人千里山学院 認定こども園千里山グレース幼稚園 理事（2010～2020） / 評議員（2010～）
- 令和3年度大阪府幼児教育推進フォーラム「育ちと学びをつなぐ幼小接続のために」講演（2022）
- 四條畷市保幼小中連携担当者研修会講師（2018～）
- 泉大津市いちご接続研究委員会講師（2018～） 他